

交通安全
交通安全

全



わたしとまちの情報紙

サロマ

2005.5
No. 571

行政改革、これまでの取り組みと方針

次世代育成支援計画

ちびっ子探検学校「ヨロン島体験記」

地方公共団体における行政改革の推進

これまで、地方公共団体においては、積極的に行政改革に取り組み、地方公務員の総数は平成7年度以降減少し（10年間の累積で198、895人の減少）、国家公務員と比較した給与水準（ラスパイレス指数）も100を切った状況にあります。また、行政評価の取組、情報公開条例や個人情報保護条例等の制定、事務事業の民間委託等も着実に進展してきています。

しかしながら、厳しい財政や地域経済の状況等を背景に、その進捗状況については国民の厳しい視線も向けられているところであり、これらの状況を改めて認識し、更なる改革を進めていく必要があることから、平成16年12月24日に閣議決定された「今後の行政改革の方針」を踏まえ、総務省において「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」が策定されました。

地方公共団体においては、この指針を参考として、より一層積極的な行政改革の推進に努めることとなります。

行政改革のこれまでの取り組みと今後の方針

佐呂間町における行政改革の検討内容や取組状況について、今後も町広報紙を通じて住民の皆さんにお知らせしていきます。
行政改革に関するお問い合わせは、行財政改革推進室（TEL 2-1211）まで

地方公共団体におけるこれまでの取組（全国ベース）

■定員管理の適正化

- ・地方公務員の総数は308万3,597人（H16.4.1現在）。平成7年から10年連続して純減
平成16年では対前年比で3万3千人以上減少（過去最大の減少）
最近10年間では累積19万8千人以上減少

■給与の適正化

- ・地方公務員の給与水準（ラスパイレス指数）は、既に全国の93%の団体が100未満
全地方公共団体平均でも97.9と過去最低水準（H16.4.1現在）
・1,400以上の団体で独自の給与削減を実施（1,400億円程度）

■民間委託等の推進

- ・一般事務や施設の運営事務の民間委託等を積極的かつ計画的に推進
・指定管理者制度を活用し、公の施設の管理を株式会社等に行わせ、経費節減に取り組む団体も増加

■行政評価制度の導入

- ・都道府県97.9%、政令指定都市100%、中核市91.4%、特例市82.5%が導入
その他の市区では検討中も含め95.2%、町村では検討中も含め56.2%が取組

■公正の確保と透明性の向上

- ・行政手続条例等の制定状況 都道府県・政令指定都市100%、市区町村99.5%
・情報公開条例等の制定状況 都道府県・政令指定都市100%、市区町村92.9%

（注）ラスパイレス指数：

地方公務員と国家公務員の給与水準を国家公務員の職員構成を基準として職種ごとに学歴別、経験年数別に平均給与額を比較し、国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を指数で示したものです。

効果額 2億3,600万円**■定員管理及び給与の適正化**

- ▼職員定数 170名に対し、平成13年度末 151名

▼ラスパイレス指数 101.0 (H 13)

- ・診療所、特養調理員等の嘱託化
- ・代休制度導入による時間外手当の削減
- ・期末手当支給率の削減
- ・各種特殊勤務手当の見直し
- ・旅費、日当支給基準の見直し

■組織、機構の見直し

- ・支所、出張所の嘱託化
- ・選挙投票所の再編
- ・栄保育所の廃止
- ・と場の廃止
- ・臨時職員一元化

■事務事業の見直し

- ・各種使用料の改定
- ・徴収対策室の設置
- ・夜間当直業務の廃止
- ・職員被服貸与規程見直し
- ・幌岩中学校の統合
- ・全事務事業の経常経費削減

■行政評価制度

平成13年度から実施

■行政手続条例 平成9年制定**■情報公開条例 平成13年制定**

第2次行政改革以降
(H14～16年度)

平成9年度から13年度までの5年間を期間とする第2次行政改革を実施。更に第2次行政改革以降今日まで、組織・機構の簡素合理化や人件費の抑制、事務事業の見直しを行っており、行政改革の一貫の効果が表れています。

佐呂間町における近年の取組**効果額 1億8,500万円****■定員管理及び給与の適正化**

- ▼職員定数 170名に対し、平成16年度末 140名

▼ラスパイレス指数 97.7 (H 16)

- ・収入役の廃止
- ・特別職の給料月額引き下げ
- ・特別職、一般職の各種手当の廃止、減額
- ・旅費、日当の廃止、減額
- ・海外、道外視察研修の廃止

■組織、機構の見直し

- ・支所、出張所業務委託
- ・若佐診療所廃止
- ・臨時職員雇用の見直し
- ・各種委員等道外視察研修の廃止
- ・各種委員報酬の見直し

■事務事業の見直し

- ・ごみ有料化実施
- ・議会議員報酬月額引き下げ
- ・納税奨励金の見直し

・町内各団体への補助金、負担金の見直し

・全事務事業の経常経費削減

【参考】**網走支庁管内町村議員報酬、三役等給与月額の状況 (平成17年4月1日現在)**

区分	佐呂間町	管内最高	管内最低	管内平均
町長	700,000円	810,000円	700,000円	754,688円
助役	564,000円	640,000円	564,000円	619,204円
教育長	503,000円	580,000円	503,000円	553,300円
議長	261,000円	320,000円	230,000円	282,743円
副議長	211,000円	260,000円	180,000円	226,277円
常任委員長	193,000円	247,000円	165,000円	205,377円
議員	175,000円	237,000円	155,000円	188,033円

※平成17年3月議会定例会における特別職の給料の減額により、三役等の給料は網走支庁管内の町村で最も低い給料月額となっています。

今後の取組

「今後の行政改革の方針」（平成16年12月24日閣議決定）に基づき、新たな指針が策定（平成17年3月29日）され、地方行政改革は更に強力に推進されます。

「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」（平成17年3月29日）

「集中改革プラン」の公表

地方公共団体は、平成17年度を起点とし、おおむね21年度までの具体的な取組を住民にわかりやすく明示した「集中改革プラン」を策定し、17年度中に公表することとされています。

集中改革プランの検討事項

- ・事務事業の再編、整理、廃止、統合
- ・民間委託等の推進（指定管理者制度の活用を含む）
- ・定員管理の適正化
- ・手当の総点検をはじめとする給与の適正化
- ・第三セクターの見直し
- ・経費節減等の財政効果など

佐呂間町における今後の取組

■佐呂間町行政改革推進本部を設置

合併破綻に伴う単独町による「自立」推進のため、組織機構の改革、事務事業全般にわたる見直し等を行うために、平成17年4月1日、町長、助役、教育長及び課長職全員による「行政改革推進本部」を設置しました。今後は、住民で組織する「行政改革推進委員会」（委員15名）を立ち上げ、住民と行政が一体となった行政改革を推進していきます。

行政改革推進のための主な検討項目

■全事務事業の見直し

- ・補助金・負担金の見直し
- ・扶助制度の見直し
- ・使用料、手数料等の見直し
- ・業務委託の見直し
- ・町有財産等の効率的活用の検討（不要物件の処分、賃貸料の見直し）
- ・公共施設の維持管理コストの削減
- ・入札予定価格の事前公表制度導入の検討
- ・公用車配置の見直し

■組織、機構の簡素合理化

- ・行政組織の改革
- ・各種委員会、審議会委員定数の見直し、類似団体の統合、再編
- ・各種委員会、審議会委員報酬の見直し
- ・公共施設管理公社の見直し（事業縮小）

■定員管理及び給与の適正化

- ・定員適正化計画の策定
- ・臨時職員（嘱託職員）の雇用適正化
- ・公共施設管理公社の見直し（職員体制の見直し）
- ・職員早期退職制度の導入検討
- ・職員降任制度の導入検討
- ・職員の給料・諸手当の削減見直し
- ・時間差出勤制度の導入検討

■職員の能力開発等の推進

- ・民間団体へ等への派遣研修の検討
- ・政策提案制度の導入
- ・勤務評価制度の導入検討
- ・職員倫理規定の策定

■民間活力の活用

- ・民間委託の推進
- ・各種団体事務局の移行と統合化の検討
- ・有償ボランティア制度の検討



坂本キヌさん、篤志寄附

4月15日、宮前町 坂本キヌさんが、福祉事業に役立ててくださいと200万円の寄附がありました。

故 坂本市太郎さんが生前、佐呂間町にお世話になったとのことから、今回の寄附となり、代理の長男 竣一さんが、町長に手渡しました。いただいた寄附金は、本町の福祉増進のため大切に使わせていただきます。

誠に、ありがとうございました。

topics

まちの話題

話題・出来事などみなさんからの情報をお待ちしています。
町民課 住民活動係

TEL 2-1213



長岡敏雄さん、消防庁長官表彰（永年勤続功劳賞）受賞

この度、佐呂間町消防団副団長の長岡敏雄さんが永年の功績を認められ、消防庁長官表彰を受賞しました。37年間にわたり、その卓越した見識、統率力により、団員の指導育成、各種災害発生時の被害の軽減に尽力され、地域防災に大きく貢献した事が認められ、今回の受賞となりました。



佐呂間町消防団春季連合消防演習

4月17日、町総合体育館駐車場で消防演習が実施されました。消防精神の高揚を図り、技術の練磨を行う目的で実施された演習は、火災が起きたときを想定した訓練を行い、団員の皆さんには真剣な表情で訓練に望んでいました。また、町民の皆さんに火災を起こさないようにアピールするため町内を分列行進しました。



チェロ奏者「吉川よしひろ」さん・ピアニスト「佐山雅弘」さん、「夢ふうせん」と「愛の園」を慰問

4月18日・19日、吉川さんが両所を慰問し、チェロの演奏を披露しました。生まれながら片耳が聞こえないハンディがありながら、世界で活躍する吉川さんは、コンサートを行う土地で施設を訪れ、演奏するという活動を行っており今回は佐山さんも趣旨に賛同し慰問となりました。吉川さんの今までのチェロのイメージ覆す斬新な演奏と佐山さんの楽しいジャズピアノで観客を魅了しました。



知来敬老会



仁倉敬老会

知来・仁倉地区で敬老会

4月15日、知来・仁倉両地区で敬老会が開催されました。毎年、農作業で忙しくなる前に開催される両地区的敬老会は、児童の歌やジャンケンゲームなどをを行い長寿を祝いました。該当者は、知来地区51名、仁倉地区68名でした。

▼金婚式該当者

知来地区 1組
仁倉地区 1組

国において平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、各自治体がこれからの子育てや少子化対策に向けた「行動計画」を策定することになりました。

この計画策定の基礎資料とするため平成16年3月に行なったニーズ調査の概要については、2月号広報にて皆さんにお知らせいたしましたが、今回は、本町が策定した「次世代育成支援行動計画」の概要についてお知らせいたします。

■計画の期間

平成17～26年度までの10年間
計画期間を前期・後期に分け、平成21年度には計画の見直しを行ないます。

■計画の柱

この計画では、大きく7項目の柱を掲げ計画を策定しました。

- ▼地域をあげた子育て支援
- ▼子育てを支援する生活環境整備
- ▼子どもの安全確保
- ▼子どもが元気に成長できる教育環境整備
- ▼仕事と子育て両立支援
- ▼母と子ども健康づくり
- ▼困っている子どもや世帯の支援

次世代育成支援行動計画書は、次の施設に配置していますので、自由にご覧下さい。

役場ロビー、役場若佐支所・浜佐呂間出張所、町民センター、各小中学校、各保育所、幼稚園、児童館、図書館、スター

心に残る・笑顔があふれるまち
主人公は「子どもたち」

次世代育成支援行動計画

地域をあげた子育て支援

佐呂間保育所の建設（幼保一元化施設整備）

佐呂間保育所、富武士保育所、若里保育所、佐呂間幼稚園を一つにします。

定員の拡大

佐呂間保育所、富武士保育所、若里保育所を一つにした保育定員は120人ですが、佐呂間幼稚園を開園することにより、母親が就労していないなど保育所の入所基準に達していない子どもたちを含め、新しい佐呂間保育所の定員を140人に拡大します。

保育時間の延長

保育所の始業時間及び終業時間を改善し、子どもを預けやすい環境をつくります。※佐呂間保育所は、午前7時30分から午後6時、その他の保育所は午前7時30分から午後5時まで保育できるよう考えていきます。

一時保育事業

家族の病気や急な仕事などにより、一時に家庭内で保育が出来なくなった場合の一時保育を新しい佐呂間保育所で実施します。

子育て支援センターの設置

新しい佐呂間保育所には、「子育て支援センター」が併設されます。
※子育て支援センターの主な業務概要（予定）

子育てネットワークの構築

子育て中の親やボランティアの方々など、地域全体で協力し子育てが出来るネットワークづくりに取り組みます。

- ・子どもや子育ての相談活動
- ・子育てボランティアネットワークの活動支援
- ・保育所に入所していない子どもと親の親子クラブ活動
- ・子育て教育活動
- ・佐呂間町内における地域交流活動
- ・子育てマップづくり

子育てを支援する生活環境整備

公共施設整備

お母さんと赤ちゃんが安心して外出できるよう、公共施設等にベビーチェアーやオムツ替えの出来る場所を作ります。

公園・広場の整備

公園や広場に、小さな子どもたちが興味を持つて遊ぶことが出来る遊具などの整備、危険な遊具の改善を計画しています。

リサイクルネットワーク

使用しなくなつた育児用具やおもちゃ、運動用具などをリサイクルできるネットワークをつくります。

子どもの安全の確保

交通安全対策

子どもを交通事故や不慮の事故から守るために、危険箇所の点検整備、補修などの取り組みを進めます。

防犯対策

子どもを狙つた犯罪などの被害を防ぐため、地域全体で子どもを見守る取り組みを進めます。



子どもが元気に成長できる教育環境整備

世代間交流

世代間で交流できる場を増やすなど、子どものやさしさや思いやりの心を高める取り組みを進めます。

いこころの教育

「いのち」の大切さや、親子の「きずな」の大切さなど、人としての基本的な思いを高める取り組みを進めます。

社会教育事業

スポーツや芸術文化活動など、子どもの豊かな心を育てる社会教育事業の充実を図ります。

体験学習

普段体験できない遊びやレクリエーションを計画し、子どもたちの思い出づくりを応援する取り組みを進めます。

仕事と子育て両立支援

子育てをしながら働いている保護者が安心して働くことが出来るように、少子化及びこの計画の理解を求める取り組みを進めます。

母と子どもの健康づくり

母子健康事業

安心して出産・子育てができるよう、母子健康事業に取り組みます。

食の安全

安全で安心して口にできる食べ物や食事づくりについて考える取り組みを進めます。

困っている子どもや世帯の支援

地域ネットワーク
子どもの虐待防止・早期発見のため、子どものいる家庭と地域のつながりを強める取り組みを進めます。

支援・相談

片親の家庭が安心して子育てできるよう、子育て支援制度の周知や相談業務などの取り組みを進めます。

関係機関との連携

成長の遅れや障害のある子どもを支援するため、関係機関が連携し支援する取り組みを進めます。

ちびっ子探検学校 ヨロン島体験記

自然に親しみ、その恵みを学ぶ。

団体生活の規律と仲間と助け合う

大切さや、外国の子供たちとの交流を通じ国際感覚を学ぶ。

これらのことを利用とした「ちびっこ探検学校ヨロン島」が、今年も鹿児島県与論島で開催されました。

2日目、那覇港を出港しました。船の中ではイカダ作りの練習や、簡単なゲームをしていました。2時間くらい乗っていると、本部港に着いて外国人たちと合流して自己紹介をしました。そして昼頃にヨロン島に着きました。こんなに時間がかかるんだどうくりしました。

3日目は、海の活動をしました。イカダ遊び、海遊びをしましたが、体調が悪く少ししか参加できませんでした。

今回の参加者を代表して、4名の体験記を紹介いたします。

「ヨロン島で経験してきたこと」

佐田間小5年 垂水由希

私は、3月27日から4月2日までの6泊7日、ヨロン島へ行つてきました。1日目の3月27日、女満別空港で飛行機に乘ります。私は少し緊張して飛行機に乗りました。2時間くらい乗ると、羽田空港に到着しました。飛行機から降りると、すぐに沖縄に行く飛行機に乗り換えました。沖縄に着いてバスで移動して夕方に、フェリーあかつぎで1泊しました。

2日目、那覇港を出港しました。船の中ではイカダ作りの練習や、簡単なゲームをしていました。2時間くらい乗っていると、本部港に着いて外国人たちと一緒に過ごしました。お昼過ぎごろのヨロン島

に船が着ました。ヨロンを出港する時、私はだんだん悲しい気持ちになりました。沖縄に到着したのはもう夜でした。沖縄のホテルへバスで行きました。ホテルで夕食を食べ終わり、明日帰るのかと思うと寂しくなりました。

3日目、朝食が終わるとバスで那覇空港へ行きました。行く時と同じように羽田で乗り換えて帰つてきました。

私が、7日間、ヨロン島で経験してきたことは、どれもいい経験だったと思います。

「ヨロン島の思い出」

富武士小5年 渡部生夢

僕は、ヨロン島に行つてとても素晴らしい経験をし、そして、素晴らしい思い出を作ることが出来ました。

最初に、日本の友達がたくさん出来

4日目、島内の活動で島内をいっぱい歩きました。歩きながら鍾乳洞探検初に行なったハーレー船大会では負けてしましましたが、後に行なった綱引きでは勝ちました。夜、民宿ごとにサナラパーティーを行ないました。少し悲しくなりました。

5日目、海の運動会をしました。最

初に行なったハーレー船大会では負けてしましましたが、後に行なった綱引きでは勝ちました。夜、民宿ごとにサ

なラバーティーを行ないました。少しだけ、みんなで力を合わせて竹を組んで立派なイカダが完成しました。とてもうれしかったです。

サトウキビしほり経験しました。絞った汁を飲んでみると、とても甘くて、お世話になつた民宿をきれいに掃除をしました。お昼過ぎごろのヨロン島に船が着ました。ヨロンを出港する時、私はだんだん悲しい気持ちになりました。沖縄に到着したのはもう夜でした。沖縄のホテルへバスで行きました。ホテルで夕食を食べ終わり、明日帰るのかと思うと寂しくなりました。

僕が一番感動したのは、ヨロン島の海がとても綺麗だった事です。同じ日本なのに、僕の知つている海とはぜんぜん違つて砂浜は真っ白で、海の水も透きとあつていてとても綺麗でした。

みんなと海で泳いだ時に、同じ班の友達とハリセンボンみたいな魚を見つけました。

僕は、ヨロン島に行けて本当に良かったと思います。たくさんの友達と色々な話してもできだし、みんなと団結して色々なゲームも頑張りました。

ヨロン島でお世話になった皆さん本当にありがとうございました。

「ヨロン島の思い出」

若佐小6年 小野沙也花

私は、出会いには、別れがあること

をヨロン島に行つて感じました。

ヨロン島では、何もかも楽しかったです。ヨロンに行って一番感動したのは、海の綺麗さです。

海の色が、エメラルドグリーンでとても感動しました。その中で、不思議に思ったのは、遠くから海を見るとエメラルドグリーンに見えるのに、近くに行くとさらに遠いのが、エメラルドグリーンに見えることです。どうしてか、調べて見たいです。

ヨロンでは、色々なことが経験できました。もとづきびしまつ、ハーレー船、イカダ作り、とてもたくさんのことが経験でき、いい勉強になりました。私が一番目に感動したことは、ヨロン島の人々の温かさです。民宿の人々は、親切だし、帰る時私達のバスが見えなくなるまで手を振つてくれていて

感動しました

た。ヨロンの人々は、私達のため

にたくさんの人々が見送りに来てくれて、温かい人達だなと感じました。

私が強く感じたこと



感動しました

た。ヨロンの人々は、私達のため

にたくさんの人々が見送りに来てくれて、温かい人達だなと感じました。

私が強く感じたこと

は、友達の大切さです。私は、ヨロンでは、やっぱり友達がいたから楽しめなかったんじゃないのかなと思いました。私の民宿には、インドネシアの人達もいたので色々な人と交流できました。

インドネシアの人とは、ジェスチャーや、日本語のできる子に通訳をしてもらい交流を深めました。アメリカの人とは、とても仲の良い友達ができて別れるのが辛くて船の中で大泣きました。日本の人とは、全国各地の人と友達になり「手紙、メールの交換をしようね」と言い別れました。友達と別れるのは、辛かつたけど、色々な人と仲良くなることができました。みんなヨロンにまだ行けりと言いました。

「素敵なか仲間と過ごした一週間」

富武士小5年 室井 公太



僕は、ヨロン島に行きともいよいよ友達に出会つた。それは、やさしくて明るくて、元気な友達だった。その人達の名前は、遠藤雄平君他十人です。この仲間の素晴らしいさんは僕をすぐに取り入れてくれたことです。

その次の日は、島内ハイクを行きました。最初は赤崎鍾乳洞に行き鍾乳洞の中に入り探検しました。中は前に降つた雨でぐちゃぐちゃでした。でもとても綺麗でした。写真もたくさん撮りました。次は海岸に行き、アルファベットの宝探しをしました。僕は、二班で一個だったのでみんなで協力しました。次の日、みんなで作つたイカ

ダに乗りました。少し沈み体がぬれたので少し寒かったです。イカダに乗つたあと海に潜つたり、泳いだりしました。海にはたくさんのなまこがいました。民宿に帰つてクラフトをしました。クラフトの内容はプラスチックの箱に自分で絵を書くことです。僕が絵を書いていたら、アメリカ人が素晴らしいと言つてくれました。その時は、うれしかつたです。

民宿に帰つてクラフトをしました。大会、エイサー大会がありました。でも僕はエイサー大会しか出られませんでした。何故かと言うと民宿でアメリカ人が急に戸を開けて、その戸が肩にあたつて腫れていたからです。その後、運動会の表彰式と1週間の表彰がありました。僕達は、「チエツコリ賞」をとりました。民宿に帰つてみんなでチエツコリを踊りました。この日の夜は民宿のおじさんたちとサヨナラパーティーをしました。友達と過ごした一週間はとても楽しかつたです。また、いい思い出になりました。

参加者	
渡部	青野さやか
宮崎	鈴木光司
滝口	安藤初美
岡崎	石塚小哲
大川	内田奈那
大川	太田亜依里
大川	大山雄也
鈴木	西規里
将輝	遠藤真理子
侑美	小野沙也花
侑大	和貴
櫛部	大山
耕太	西規里
佐伯	遠藤真理子
三田	規里
佐伯	花鈴
由希	佐伯
三田	花鈴
風花	遠藤真理子
創太	西規里
創太	花鈴
結城	遠藤真理子
創太	西規里

年金
TEL 町民課
2・1213

国民年金の請求手続きについて

5月中に65歳になられる方は老齢基礎年金の裁定請求手続きができますので、誕生日後に町民課戸籍年金係で手続きを行ってください。(※国民年金第一号期間のみの方)

持参するもの

印鑑、本人及び配偶者の年金証書(年金受給者)、本人及び配偶者の基礎年金番号通知書、戸籍謄本交付手数料、預金通帳(自動振込を希望の場合)

ご注意下さい!
社会保険事務所職員を装った不審者がによる現金搾取事件が発生しています

今年に入つて、社会保険事務所の職員を装った悪質な現金搾取事件が札幌市・苫小牧市で3件も発生しています。その手口は、社会保険事務所職員を名乗る二人組が、高齢の女性宅を訪問して「年金

を不正受給していないか調べている」などと言い、預金通帳とキャッシュカードを提出させ、言葉巧みに暗証番号を聞き出して現金を引き出すというものです。

社会保険事務所の職員が皆様のお宅を訪問しても、貯金通帳・キャッシュカードをお預かりすることや暗証番号をお聞きすることはあります。

不審者が来た際のお問い合わせ先社会保険事務所までお問い合わせ下さい。

届出

国保の加入と喪失の届出

特に6月までは、土木、建設、水産加工等の事業所で働き始める方や、学校を卒業して就職をされる方が多くいらっしゃる時期です。

届出を忘れていると、そのまま国保税が課税されたり、保険の給付を受けることができなくなります。届出は、役場保健福祉課医療保険係、若佐支所、浜佐呂間出張所のいずれでもできますので、忘れずに行なってください。

また、新たに国民健康保険に加入したときや、退職をしてぬけた場合など国保の資格に異動が生じたときは、14日以内に届出を行ってください。

国保

保健福祉課
TEL 2・1212

北見市高砂町2番21号
北見社会保険事務所
TEL (0157) 25・9631

ん。

不審と思われる訪問者があつた場合には、相手の身分証明書の提示を求める又は所属・氏名を確認していただき社会保険事務所までお問い合わせ下さい。

町税、使用料は、豊かな町づくりを支えています 徴収対策室 TEL 2-1214

自主財源の確保

町財政の根幹となる町税・使用料等の自主財源は、13億5千万円で収入全体の18%を占めており基幹産業の振興、生活環境の整備、福祉の充実等、町民の皆さんに応えるための財源として使われています。

町民の皆さんには「納税・納入の義務」を果たして頂いておりますが、滞納されている方がいる事も事実であり、この滞納をなくさなければ、住みよい町づくりと町民の生活を維持することができなくなります。

納め忘れはありませんか?

- 5月は出納整理期間です。
- 平成16年度分の町税・使用料の納入はお済みですか?
- 未納の場合は5月末日までに必ず納めて下さい。

滞納者への強制手段の実施

町では税負担公平の維持からも、納税に対する誠意が見られず、特別な理由もなく納入や納税指導に応じない滞納者に対しては、事業所や金融機関の給与・預貯金、その他財産などの差押を実施いたします。

また、国民健康保険資格証の発行措置や給水停止・住宅退去処分のほか、補助金の交付や貸付などの行政サービスに対する制限も強化していく方針です。

ただし、滞納者の中には災害や病気等の特別な事情があって納期内に納めることができなく納入が猶予されるような場合は、分納の方法もありますので、担当係か徴収対策室に相談されますようお願いします。

5月31日は自動車税の納期限です
必ず、期限までに納めましょう

募集
経済課
TEL 2・1210

一村一雇用おこし支援事業の募集

北海道では、新規開業・新事業展開等の地域づくりに資する事業に取り組む事業主の皆さんを応援します。

■支給を受けることができる事業者

▼雇用保険法の適用事業を行う法人・個人等

- ① 中小企業者
- ② 中小企業団体
- ③ NPO法人

④ 支庁長が必要と認める地域づくりに資する団体

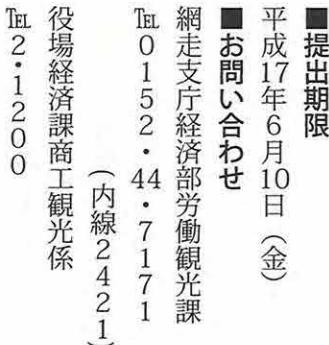
※直近の6ヶ月間で事業主の都合で従業員を解雇していないこと

▼常用の従業員を2名以上雇い入れること

※特例として雇用人数が2人以上のうち常用が1人でも認められる場合がある

■助成金

- ・事業費の2分の1以内 (250万円限度)



老人アパート入居者を募集しています

■入居資格

佐呂間町内に住所を有する 65 歳以上の独居老人で、自活が可能な方

■老人アパート概要

場所：佐呂間町永代町（小田医院手前）
部屋数：6室 ※ 4月 15 日現在 5 室空室
間取り：約 11畳の一部屋（※風呂、トイレは共同）
家賃（使用料）：月 1 万円程度（※維持管理経費と入居者数によって変動があります）

義援金
保健福祉課
TEL 2・1212

福岡県西方沖地震災害に対する義援金

- ・一般被保険者 30万円／人 (週30時間以上の労働時間)
- ・短時間被保険者 10万円／人 (週30時間未満 20時間以上の労働時間)
- ・応募のしかた (事業計画書は経済課商工観光係にあります)

■募集期間
平成17年5月31日（火）まで

■受付方法
郵便振替

□座番号 01720-9-24527
□座名義 日本赤十字社新福岡県支部
※通信欄には「福岡県西方沖地震災害義援金」と明記願います。

■現金窓口持参
役場保健福祉課福祉係

知来のごみ最終処分場にごみを捨てに行く際、途中の道路にごみを落としていく車があると苦情が寄せられています。

ご注意
ください

適正な量を積み、車からごみを落とさないようお願いいたします。

自衛官募集

職域多彩、あなたの可能性を発掘します！

- 募集種目 二等陸・海・空士
- 身 分 特別職国家公務員
- 応募資格 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在 18歳以上 27歳未満の男子
- 待遇 初任給 159,600円
賞与 年2回 4.4ヶ月分
休日 完全週休二日制
有給休暇 年24日、その他年末年始、夏季の長期休暇
- 試験期日 平成17年5月29日（日）

- 受付期間 年間を通じて行っています。
- 試験種目 筆記試験（国語・数学・社会・作文）、口述試験・適性検査・身体検査
- 合格発表 試験後、概ね1ヶ月後
- 入隊期日 平成17年7月以降
- お問い合わせ
 - ・自衛隊旭川地方連絡部遠軽募集事務所
遠軽町岩見通南3丁目 Tel (01584)2-6616
 - ・役場町民課住民活動係 Tel 2-1213

その他

人権擁護委員制度を ご存知ですか

人権擁護委員は、いつでも地域住民からの相談に応じています。相談内容についての秘密は守られ、相談料は無料、難しい手続きもありません。

人権相談は、離婚相談などの家庭内の問題や借地借家の問題、隣近所のもめなど、とても幅広い内容となっています。

気軽に相談できる場所として、人権相談所が法務局で常時開設され、次により本町でも「特設なんでも相談所」が開設されます。

■日時 6月1日13時～16時

■場所 佐呂間コミニセン

佐呂間町の人権擁護相談員

・西富 山本芳雄さん

TEL 2・23351
TEL 6・2725

■お問い合わせ
町民課住民活動係

TEL 2・1213

心身障害者総合相談所 巡回相談

北海道立心身障害者総合相談所による巡回相談が実施されます。支援費制度障害程度区分に関する相談、補装具(義手・義足、電動車いす等)交付の要否、療育手帳(知的障害)の判定などについての相談を行います。

▼北見市保健センター

5月31日、6月1日、
平成18年2月8日

▼網走市総合福祉センター

9月13・14日、
平成18年2月7日

▼紋別市総合福祉センター

10月26日

■お問い合わせ
紹別保健所健康推進課健康増進係 Tel (01582) 3・3108

■合格発表
北見市
午後1時30分～午後4時
8月23日（火）
10月13日（木）

■試験地
北見市
午後1時30分～午後4時
8月23日（火）
5月30日（月）～6月3日（金）

■試験願書の配布・提出場所
紋別保健所・遠軽支所・最寄りの保健所

調理師試験の実施

公営住宅の空家状況

H17.4.28現在

緑園団地	1階 3DK	1戸	※	8,100円～
	1階 2DK	1戸	※	5,300円～
若佐第2団地	2階 3LDK	1戸		14,500円～
富武士共和団地	1階 2DK	2戸	※	4,800円～
若里団地	1階 3DK	2戸	※	8,600円～
栄団地	2階 3LDK	1戸		15,300円～
浜佐呂間第3団地	2階 3LDK	1戸		16,800円～

※印は、50歳未満でも単身入居が可能な住宅です。

平成17年度 農業労務者賃金

佐呂間町農業労務者受入協議会決定

作業時間	午前7時～午後5時
休息・休憩	午前・午後各15分、昼休み60分
昼 食	本人持参
間 食	1日2回
交 食	実費支給
通 費	・ビート移植畠収穫、ビート間引き、機械移植、畠除草、ビート育苗、農作業準備 6,000円
賃 金	・パートタイム労務賃金 650円
	・時間外(1時間当たり) 700円

海難事故に 注意しましょう!!

紋別海上保安部では、海での事故を防止するため安全情報の提供を行なっています。

最新の岬の気象情報、灯台からのカメラ映像など海の安全情報をご確認ください。

- ▼ホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/monbetsu/>
- ▼テレフォンサービス 01582-6-3777
- ▼FAXサービス 01582-4-1277
- ▼携帯電話のHP <http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/monbetsu/i>

自己救命策三つの基本

- ① 救命胴衣の常時着用（海に落ちても沈まない）
- ② 携帯電話の励行（防水バック使用・連絡手段の確保）
- ③ 118番の有効活用

■お問い合わせ

紋別海上保安部航行援助センター Tel (01582)7-5250 Fax(01582)7-5251

山菜取りや登山、渓流釣りなどを楽しむ季節がやってきましたが、佐呂間町はクマの出没地域になっており、昨年も佐呂間町全域で熊が目撃されています。不幸な事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

クマに出会わないことが一番大切なことです。

▼クマの出没状況に気をつけましょう。

山に入る前には、役場や地元の人に聞くなど、出没状況に気をつけ、子供だけの行動は止めましょう。

▼音を出しながら歩きましょう。

山に単独で入らない。しゃべりながら歩く。鈴をつける。手をたたく。大声で声を掛け合う。(クマの聴覚、嗅覚は人よりもはるかに鋭いものです。)

森林沿いの農地も熊の行動半径なので、農作業の際にも音を欠かさないようにしましょう。

▼クマの粪や足跡、食べ跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。

それでもクマに出会ってしまったら・・・

▼遠くにクマを見つけたら。

クマがこちらに気づいていないなら、その場を静かに立ち去りましょう。

▼クマがこちらに気づいたら。

落ち着いて状況を判断し、クマの移動する方向を見定めながら静かに立ち去りましょう。あわてることは事故につながります。

▼それでも近づいてきたら。

クマの目を睨み続けて下さい。そしてクマの動きを見ながらゆっくりと後退して下さい。この時リュックや服などの持ち物をそっと置くとクマの気を引いて時間をかせげます。

山沿いに住む人に・・・

クマは時として危険な生き物になります。
家庭ゴミや畜・水産廃棄物はクマを強く引きつけます。

犬の放し飼いや山で放して連れ歩くのは危険です。吠える犬はクマを興奮させます。



クマに注意!!

山菜採りに行く人に・・・

クマも山菜を食べに来ています。あなたはクマの餌場に入っています。

あなたが被害に遭う確率の最も高い人です。下ばかり向いていないで、時には周囲に注意を払いましょう。単独で入ることなく、おしゃべりしたり、音をたてるのを忘れないように。また、クマの痕跡にも気をつけましょう。

登山が好きな人に・・・

クマの生活圏に入ることになりますから、どこにでもクマがいると考えて行動して下さい。早朝、日没の行動はクマと会う確率が高くなります。山道で会ったらお互いにクマの情報交換をしましょう。ゴミは絶対に残さないようにしましょう。ゴミは後から来た人を危険におとしいれます。

渓流釣りを楽しむ人に・・・

狭い渓流では、水音や風向きでクマも人もお互いに気づきにくくなってしまいます。常に周囲に気を配りましょう。

■お問い合わせ 役場経済課林務係 TEL 2-1200

オホーツク「木」のフェスティバル

■とき 5月 20・21日(金・土) 10時~17時
5月 22日(日) 10時~16時

■開催場所

サンライフ北見、北見市地域職業訓練センター、
サンドーム北見、北見市工業技術センター

今年で20回目を迎えるオホーツク「木」のフェスティバル。イベント会場では、親子で触れ合えるおもちゃ制作体験など、子供には新たな発見の場とし、大人には昔にタイムスリップして楽しめる企画を盛りだくさん予定しています。



愛木、二十才の木
あいこ はたち きねんび
を感じますか『木』の愛

■お問い合わせ 役場経済課林務係 TEL 2-1200

サロマ げんき 王国

【問い合わせ】
保健福祉課 保健推進係
TEL 2-1213

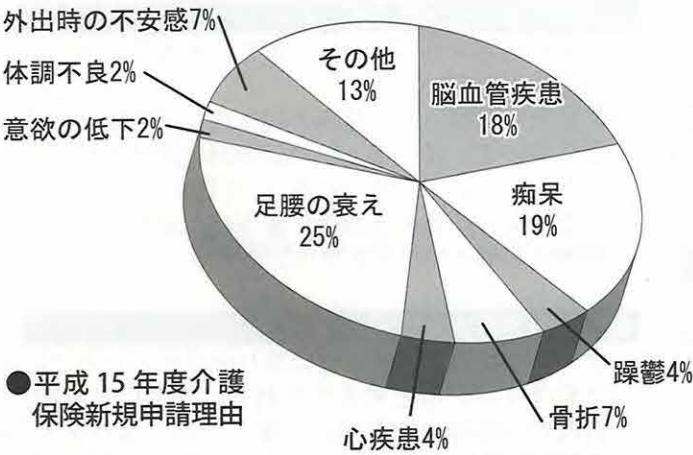
①認知症（痴呆）を防ぐ

介護保険の主な申請理由が「認知症」の方の割合は19%で、さらに、全体の申請者のうち、軽度の認知症の症状がみられている方が35%、中等度以上が30%となっていました。

認知症の危険因子として、加齢・頭部外傷・ライフスタイル（偏った食生活や運動不足、過度の飲酒、喫煙など）、糖尿病や高血圧などの生活習慣病をあわせ持っていることなどがあげられます。そのため、脳を活性化させることやライフスタイルの改善、それによる生活習慣病の予防により、認知症を防ぐことが大切です。

**高齢者実態調査報告
ピンピン・コロリを目指して**
佐呂間町の3月末現在の高齢化率は29%と年々増加傾向にあり、65歳以上の要介護認定者についても高齢者全体の17%を占め、今後もさらに高齢化が進んでいくことが予想されます。そのため、歳はとつてもできるだけ介護を必要としないよう、さらに、元気で生き生きとした生活が送れるよう取り組んでいく必要があります。

そこで佐呂間町における高齢者の実態を把握し、介護が必要となる要因を調べるため、平成16年度、高齢者の方に協力をいただきアンケート調査や訪問による聞き取り調査を実施しました。さらに、平成15年度の介護保険新規申請者の疾病状況や申請理由等についてもあわせて調査を行い、歳をとつても介護を必要とせず、元気でピンピン過ごし、最後はコロリといけるための秘訣を探つてみました。



食生活改善委員会トゥモローライフさるま

1人分→約126Kcal

1人分→約110円

タコの柔らか煮

タコやイカは加熱すると固くなります。大根と合わせて煮る料理は昔からありますが、大根に含まれる酵素がタコやイカを柔らかくする手助けをしてくれるため、昔の人の知恵ともいえるでしょう。炭酸水も柔らかく仕上げるために入れています。また、炭酸水はたんぱく質をやわらかくする働きがあるので、さらにやわらかい仕上がりになります。

●材料 4人分

ゆでダコ（足）400g、大根250g、生しょうが適宜、炭酸水30～50cc、酒30cc、水30cc～、しょうゆ大さじ1/2、砂糖小さじ2、

●作り方

- ①ゆでだこは、1cm幅に切り分ける。
- ②大根は厚さ1.5～2cmの半月切りにする。
- ③しょうがは薄切りにする。
- ④厚手の鍋に、薄切りのしょうが、大根を入れ、①のたこを並べて入れる。炭酸水と酒を加えてから水をひたひたより少し多めに入れ、クッキングシート等で落としぶたをして中火にかけます。



ける。ひと煮立ちしたら、アケを取り除き、再度落としぶたをし、上ぶたをして弱火で30分煮込む。

⑤砂糖、しょうゆを加えて、さらに10分程度煮込み味をしみこませる。時間をおくとさらに味が馴染みます。

【お詫びと訂正】

4月号の料理で材料の一部が掲載されていませんでした。お詫びして訂正いたします。未掲載の部分は次のとおりです。
ささみ4本、塩・こしょう各少々小麦粉大さじ2、サラダ油小さじ2、料理用白ワイン大さじ2



炭酸水は入れすぎると苦みが出てしまうので注意しましょう。

②生活習慣病を防ぐ

介護保険申請者に多い病気の第1位は脳血管疾患（29%）です。特に、介護度が高い方は脳血管疾患の割合が多くなっています。介護度が高い方を介護を必要としない状態に改善することは難しいといわれていますので、まずは脳血管疾患にならないようにすることが大切です。

脳血管疾患の要因としては、高血圧・糖尿病・高脂血症といった生活習慣病があげられ、これら生活習慣病の予防、ひいては栄養・運動・休養といったライフスタイルの改善が大切です。

③筋力をアップする

高齢者の疾病状況をみると、筋骨格系の疾患のある方が26%であり、介護保険申請理由として25%の方が「足腰の衰え」をあげています。関節疾患は、関節を支える筋肉を鍛えることで、症状の改善もみこまれます。そのため、疾患の改善や介護状態にならないためにも筋力を維持・増強することが大切です。



④健康観・社交性を高める

*生活機能が低下してきた方は、要介護状態になりやすいといわれています。

この、生活機能が低下する要因として、アンケートの結果から「年齢」「バランス力の低下」「筋力の低下」「視力・聴力の低下」「社交性の低下」「健康観の低下（自分自身の健康状態を健康でないと思う）」があげされました。また、聞き取り調査から、家に閉じこもつてしまつた要因として「体調を崩したり、歩くのが大変になつて、自分の体や健康に自信がなくなることで、意欲が低下した」とことがあげられていました。

そのため、体力や筋力をつけるだけでなく、それにより自信を持ち、健康観を高め、社交性を保つことが介護状態にならないためには大切です。

※生活機能・・・身の回りのことが自分でできたり、他者とつきあつたり、楽しみをもつたりなど、より人間的で積極的な「生活する力」

■新任お巡りさん紹介

4月1日付で、浜佐呂間駐在所へ新任の警察官が着任されました。

浜佐呂間駐在所

巡査部長 東本 利博（40歳）

東本さんは、札幌生まれの札幌育ち、平成2年10月、北海道警察官を拝命し、札幌中央署・道警高速隊などで勤務されたあと、平成15年4月巡査部長に昇進して札幌方面千歳警察署交通課で勤務され、今回の移動で遠軽警察署浜佐呂間駐在所勤務となる。東本さんは、交通・烟・勤務が長く交通のベテランであることから佐呂間町の交通事故の減少が期待されます。

東本さんは、ツーリングが趣味で、スキーが得意。奥さんと娘さん2人の4人家族。「駐在所勤務一年生なので地域の方々の協力を得て、安全で安心できる地域づくりに頑張りたい」と抱負を語っていました。

バレーボール少年団、交通安全全旗を交換

4月16日、佐呂間バレーボール少年団と育成会の方々が、交通公園や西富公営住宅から佐呂間小学校までの通学路に設置している交通安全旗の交換を行いました。



少年団の皆さん、佐呂間町から交通事故がなくなるよう、また通学中の児童が交通事故に遭わないよう願いを込めて交換しました。



「STOP ザ 交通事故 !!」

気をつけて 小さなよそ見が 事故をよぶ 若佐中学校3年 山内 愛梨沙

◆人のうごき◆

- 3月末現在 -

人口 6,329人 (-89)
 男 3,055人 (-40)
 女 3,337人 (-49)
 世帯数 2,482戸 (-26)
 () 内は前月比です。

◆交通事故発生状況◆

- 3月末現在 -

発生 4件 (- 2件)
 死亡 0人 (0件)
 傷者 5人 (- 5件)
 ※ () 内は、前年同期比
 ※発生件数は人身事故の件数

交通死亡事故0運動

215日

- 4月22日現在 -

◆あとがき◆

▼4月6日から春の全国交通安全運動が始まり、朝の街頭啓発には自治会の皆さんを始め、多くの方に参加いただき交通安全を呼びかけていただきました。本当にありがとうございました。今回は気温が上がらず寒い日が多い中、ボイースカウトの皆さんは一生懸命旗を持って頑張ってくれました。この頑張りに応えるためにも、佐呂間町から交通事故がなくなるように、交通ルールを守ってゆとりある運転を心掛けたいと思います。

◆表紙◆

「春の全国交通安全運動～
 ボイースカウト朝の街頭啓発」

◆広報に対するご意見・ご質問
 やまちであった出来事、話題
 がございましたらお待ちして
 おります。

発行／佐呂間町

〒 093-0592

常呂郡佐呂間町字永代町3番地の1

編集／町民課住民活動係

TEL 01587-2-1213

佐呂間町 URL

<http://www.town.saroma.hokkaido.jp>

◆この広報紙は再生紙を利用しています。



小野 喜稀くん
 平成16年5月3日生まれ
 (幸町 小野 貴広・里美さん)



八木 萌々香ちゃん
 平成16年5月17日生
 (仁倉 八木 崇・佳寿子さん)

僕の名前は「あの はるき」です。
 最近、一人歩きができる様になりました。まだじょうずに歩けないので転んで泣いています。
 毎日保育所で楽しく遊んでいるから、あなたがへって、いつもごはんをいっぱい食べています。

※「baby face」では掲載するお子さんを募集いたします。掲載を希望される方は、誕生月の前月10日までに保健福祉課保健師までご連絡ください。なお、希望者多数の場合にはこちらで抽選させていただきますことをご了承ください。

お誕生おめでとうございます

西富	平戸	大貴	く	ん
(平戸	幸浩	・ミミさん)		
西富	高田	光良	あきら	く
平成17年3月9日生	徐再礼	高田美由紀さん		
平成17年3月29日生	富武士	石川颯々	さやか	ん
平成17年3月25日生	(石川	達也・美津子さん)	ちゃん	
(本田	利明・霜子さん)	花怜	かれん	
知来	永代町	安斎	典敏	さん
青野	富木	誠	典敏	さん
フミ子さん	さん	さん	さん	

▼香典返しを廃して
 ■社会福祉協議会

西富	本	田	利	明	・	霜	子	さん
平成17年3月29日生	永代町	青野	フミ子さん	さん				
仁倉	寺本	津田	仁一	さん				
江別市	札幌市	小瀧	久博	さん				
中園	中村	林	秀喜	さん				
知来	武士	永井	孝雄	さん				
仁倉老人クラブ	永代町	寺本	稔	さん				
▼離町に際して	東京都	津田	仁一	さん				
■仁倉老人クラブ	小瀧	久博	さん					
知来	林	秀喜	さん					
仁倉	永井	孝雄	さん					
江別市	中村	林	秀喜	さん				
中園	中村	林	秀喜	さん				

▼社会福祉事業に對して
 ■離町に際して

忘れずに!!

5月は、
固定資産税【第1期】
軽自動車税
 の納期です。

完納 豊明町
 かわらいくつくり